

御参考資料

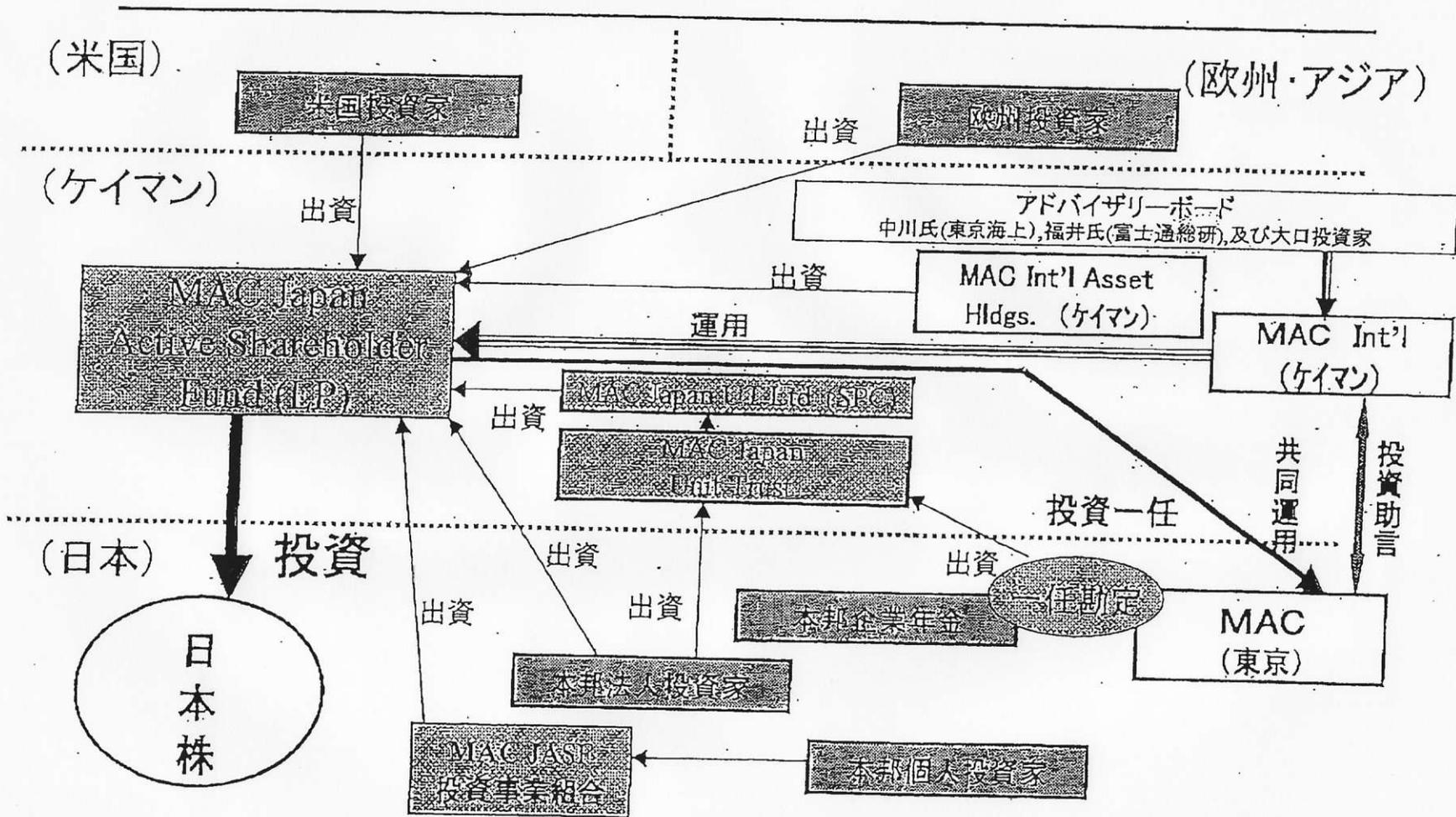
MAC Japan Active Shareholder
Fund, L. P. の御案内

2001年7月

MAC International, Ltd.

株式会社M&Aコンサルティング

ファンド・スキーム



出典：「MAC Japan Active Shareholder Fund, L. P. の御案内」から
(株式会社M&Aコンサルティング)

アドバイザーボード

<メンバー>

現在、確定しているメンバーは、福井氏(株式会社富士通総研 理事長、元日銀副総裁)、中川勝弘氏(東京海上火災保険株式会社 顧問、東京海上キャピタル 会長、元通商産業審議官)、並びに国内大手金融機関及び米国機関投資家(ファンドの出資者)である。

<ボードミーティングの期日について>

四半期に1回を予定している。全員が揃わない場合、持ち回りの形態(GPが個別のボードメンバーに説明する)で開催する。

ただし、GPとして下記3.③又は④の判断を仰ぐ必要がある場合は、適宜開催する。

第1回は、4月中～下旬とする。

<ボードの役割>

- ①ファンドの投資対象やパフォーマンスに関する議論及び監視(LP契約3.04(b))
- ②投資先の経営改善策についての助言(LP契約3.04(b))
- ③GPが行う可能性のある利益相反行為について禁止又は容認すること(LP契約3.04(b), 3.02)
- ④GPの主要人物が退社する場合、ファンド継続の可否について判断すること(LP契約3.04(b), 9.02)